

平成24年度 商工交流部 運営方針

H24.12.26
経営会議資料1
(商工交流部)

1 部の業務目標

(部の使命、目指す姿などを簡条書で)

項 目	根拠となる計画・指針等
①農商工連携の推進 (産業間連携の仕組み・PR活動と情報発信強化) (食にこだわったまちづくり推進事業含む)	美唄未来交響プラン
②商工業の振興 (魅力ある商業環境づくり・企業活動の活性化)	
③観光・交流の推進 (情報発信・PR活動充実・交流拡大の仕組みづくり)	
④雇用対策の推進 (就業環境、働く環境の充実等)	
⑤第3セクターの支援	

2 部の経営資源

(平成24年4月1日現在。予算規模は平成23年度予算書から集計)

部の構成	商工交流部理事 (農商工連携担当)、商工労働課 (第3セクター参事含む)・観光交流課
------	--

職員数		予算規模 (単位：千円)					
正規	13 人	一般会計	937, 001	会計	0	会計	0
嘱託	1 人	関係職員費	82, 669	関係職員費	0	関係職員費	0
臨時	人	公債費	215, 146	公債費	0	公債費	0
計	14 人	計	1, 234, 816	計	0	計	0
		合計	1, 234, 816				

3 重点的に取り組む事項

(部の業務目標を達成するために予算要求する事項を中心に簡条書で)

①農商工連携推進事業：農商工間及び試験研究機関との連携による需要拡大と消費定着に向けた戦略の構築と実践
②地元農産品活用推進事業 (緊急雇用創出事業：地元農産品等を活用した新創作料理の開発等 (食にこだわったまちづくり推進事業含む)
③商工業活性化促進事業 (緊急雇用創出事業) 特産品PR・販売サイト (美唄アパガード・カワハクPPRA) の再構築 (PPRAサイトに顧客情報管理機能の構築及び顧客への定期的情報発信)
④地場産品アソシエーション・活性化事業 特産品の販売PR、観光情報の発信、事業の検証と今後の展開方向、利用者や市民意識調査等
⑤地域力広域連携チャレンジ事業 関西圏・札幌圏広域観光PR、広域観光ツアー募集支援、ホスピタリティ講演会の開催(2回予定)、観光情報誌広告
⑥美唄国設スキー場整備事業及びパークゴルフ場整備事業 スキー場圧雪車 (H元年車) の更新、パークゴルフ場整備 「9ホール増設」 (H23～H24)
⑦中心市街地活性化の推進・企業誘致活動の強化 まちなか交流広場や市民ふれあいサロンを活用した賑わい創出 データセンサー等情報関連企業・製造業・食糧備蓄基地・新エネルギー関連企業の誘致・グローバルな企業誘致の展開)
⑧産業振興計画策定及び計画の推進 農商工連携の推進、商工業振興、観光・交流の振興を柱とした計画書の策定。
⑨地域経済円卓会議の設置及び開催 (地域経済の情報収集・意見交換等を通じ課題解決を図るため、定期的に開催)
⑩BHC・HCC等、第3セクターの事業支援～BHC貸室事業及びHCC事業 (学生募集他) に対する支援 (人的支援含む)

4 部の業務目標の達成度を測る指標

(びびい未来交響プラン前期基本計画から選択)

指標名	現状値 (H22決算)	H24目標値	備 考
新たに商品化された特産品数			H27年度まで3商品目標
工業出荷額	158.1億円		H27年度192億円を目標
交流人口 (観光入込客数)	36.5万人		H27年度40万人を目標

5 事務事業インデックスⅠ期行財政改革掲載事項

No.	実施項目	実施内容
6ー8	民営化の検討 ((株) 美唄未来開発センター)	引続き検討 (現在市から代表取締役社長副市長とほか取締役2名)

6 年間スケジュール (3に記載した事項)

事 項	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
農商工連携推進事業 (食にこだわったまちづくり推進事業含む)	農商工団体・産業支援機関(食加研等)との連携;需要拡大と消費定着に向けた取組みの構築・実践											
	★農商工連携推進 助成事業の補助 要綱策定。	★食まち市民推進 会議開催(前年度 事業評価・当年度 事業計画協議)	★審査会・計画認定	★食のフリマ開催	★食のフリマ開催	★食まち市民推進 会議主催の市民 試食会開催	★食まち市民推進 会議開催			★食まち市民推進 会議開催 ・体験プログラム 開催	制度設計の見直し(必要 がある場合)	関係例規等改正

平成24年度 農政部 運営方針

H24.12.26
経営会議資料1
(農政部)

1 部の業務目標

(部の使命、目指す姿などを簡条書で)

項 目	根拠となる計画・指針等
I 農家経営の体質強化と安定化の推進	・美明市農業ビジョン
II 消費者に信頼される産地づくり	・美明市農業経営基盤強化促進基本構想
III 森林の保全と活用	・美明市農業振興地域整備計画 ・美明市食育推進計画 ・田園環境整備マスタープラン ・美明市森林整備計画

2 部の経営資源

(平成24年4月1日現在。予算規模は平成24年度予算書から集計)

職員数		予算規模 (単位：千円)					
正規	19 人	一般会計	413, 479	会計	0	会計	0
嘱託	1 人	関係職員費	127, 176	関係職員費	0	関係職員費	0
臨時	2 人	公債費	182, 518	公債費	0	公債費	0
計	22 人	計	723, 173	計	0	計	0
		計	723, 173	計	0	計	0
				合計	723, 173		

3 重点的に取り組む事項

(部の業務目標を達成するために予算要求する事項を中心に簡条書で)

I 農業経営の体質強化と安定化をめざして
① 米などの基幹作物の振興(米、麦、大豆)
② 野菜などを取り入れた経営の複合化
③ 農地の利用集積の促進
④ 生産基盤の整備
⑤ 地域農業を支える多様な担い手の育成・確保
⑥ 地域や農業者が主体的に取り組む農業・農村づくり
II 消費者に信頼される産地をめざして
① 人や環境にやさしい安全・安心な農産物づくり
② 消費者と生産者の結びつきの強化
③ 農業農村に対する理解の促進
III 森林の保全と活用
① 森林の利用と適正管理の推進

4 部の業務目標の達成度を測る指標

(ひびい未来交響プラン前期基本計画から選択)

指標名	現状値 (H22決算)	H24目標値	備 考
・認定農業者数	505 人		現状値を維持します
・イェリリン表示制度登録集団数	11 集団		現状値を増やします
・森林面積	12, 265 h a	12, 265 h a	

5 事務事業インテックスI期行財政改革掲載事項

No.	実施項目	実施内容
95-2	営農改善センター(豊華・北美明)の見直し	「美明市営農改善センター条例を廃止する条例」平成24年4月1日施行
95-3	開拓婦人ホームの見直し	「美明市開拓婦人ホーム条例を廃止する条例」平成24年4月1日施行

6 年間スケジュール(3に記載した事項)

事 項	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
美明市農業ビジョン 進行管理	・農業振興協議会幹事会(年度計画等の照会、確認)	・農業振興協議会	・再生協議会補助金交付	・再生協議会補助金交付				・取組・進捗状況照会、確認、整理	・農業振興協議会幹事会(進捗状況照会結果の確認、翌年度計画等の確認)	農業振興協議会(数量配分)		
I ③ ⑤戸別所得補償制度推進事業	人・農地プラン策定・見直し	再生協議会と原案作成	・農地集積協力金交付対象ある場合補正対応	・青年就農給付金交付対象ある場合補正対応				必要ある場合 随時見直し				

事 項	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
I ① 鳥獣捕獲等事業	- 鳥獣被害防止対策協議会総会 - 鳥獣捕獲実地隊体制整備 - 電気さく設置 - 鳥獣捕獲等委託締結(親友会・美唄支部)		アライクワ講習会開催	鳥獣被害防止対策(実施隊活動)			ヒクマ捕獲報告	野生鳥獣による農作物被害実態調査	鳥獣被害防止計画見直し			鳥獣保護員推薦
	シカ捕獲許可(～10月末)		ヒクマ捕獲許可(～9/30)	キツネ捕獲許可(随時)								
I ② 畑作生産振興事業 II ① (第3の作物の確立)	なたね肥培管理			なたね收穫		なたね播種	小麦播種 小麦肥培管理	クレーン農業登録集 回現地確認調査	なたね調整・榨油	なたね成分分析		
				美唄茶志内地区 事業施行申請	★知事協議			★計画決定・公告・縦覧 計画確定	地区調査 上美唄地区・西美唄地区			
I ④ 国営農地再編整備事業								★実施設計	★換地委員会設立		換地計画樹立	
								★換地計画樹立	★一時利用地指定			
峰岩・沼の内・中美唄地区									工事実施			
I ④ 道営ほ場整備事業 大富第1地区 大富第2地区				★計画樹立			★農林水産省審		新規着工予算の内示	★施行申請	★土地改良事業計画	★政策評価
				・研修レポート提出	・ふれあいツアー A周知・参加者選定	★無人ヘリJAL 報周知・補助金申請受付	★道外・海外研修補助金申請受付	★はつらつ農業大賞推薦受付 ・運営委員会開催	★計画樹立		・道外研修補助金申請受付	
I ⑤ 農業振興事業												
II ① 農地・水保全管理支払交付事業	採択申請 交付申請			★共同活動、向上活動の実施 (環境保全)(施設の長寿命化)		★一部3月に実施		★実施状況の確認				★履行確認、実績報告
II ③ 環境保全型農業直接支援対策事業		交付申請			地球温暖化防止等に効果の高い営農活動		★取組状況確認		★取組状況確認	★履行確認、実績報告		
				・地域おこし協力隊企画事業	・修学旅行受入	★修学旅行受入	★修学旅行受入	・地域おこし協力隊企画事業		・地域おこし協力隊事業検証、定着準備		
II ② 地域資源を活用した農村と都市の対流事業			地域おこし協力隊活動、一般農泊支援									
III ① 森林の利用と適正管理の推進				分収造林地の除間伐・作業道設置委託(申請・発注等)	★防風林の緑刈業務委託		(事業は次年度に行う)					

事業をH25年度に実施

平成24年度 都市整備部 運営方針

H24.12.26
経営会議資料1
(都市整備部)

1 部の業務目標

(部の使命、目指す姿などを簡条書で)

項 目	根拠となる計画・指針等
豊かな景観あふれるエコロジーなまちづくり うるおいづくり ・都市基盤整備 ・景観・緑づくり	美唄市都市計画マスタープラン 美唄市総合交通体系基本計画 美唄市流域関連公共下水道事業計画 美唄市公営住宅ストック総合活用計画 美唄市耐震改修促進計画

2 部の経営資源

(平成24年4月1日現在。予算規模は平成24年度予算書から集計)

部の構成	都市整備課、都市計画課、建築住宅課、水道課、下水道課
------	----------------------------

職員数		予算規模 (単位：千円)					
正規	46 人	一般会計	901,445	下水道会計	1,018,941	工水会計	64,109
嘱託	4 人	関係職員費	213,752	関係職員費	103,397	関係職員費	6,395
臨時	3 人	公債費	1,104,110	公債費	273,119	公債費	16,852
計	53 人	計	2,219,307	計	2,095,617	計	87,356
		合計				合計	5,797,737

3 重点的に取り組む事項

(部の業務目標を達成するために予算要求する事項を中心に簡条書で)

- ・道路・橋梁・河川・公園の適切な維持管理
- ・住宅使用料、水道料金、下水道使用料の滞納整理の徹底
- ・水道有収率の向上、耐震化、赤水解消の推進
- ・橋梁等長寿命化修繕計画策定 (H23～H24)
- ・公園施設等再整備事業
- ・コミュニティガーデンの整備事業の推進
- ・住宅改修促進助成制度の推進
- ・工事コストの縮減、適時発注
- ・住宅や建築物の耐震改修の促進

4 部の業務目標の達成度を測る指標

(びばい未来交響プラン前期基本計画から選択)

指標名	現状値 (H22決算)	H24目標値	備 考
都市機能の満足度	68.6%	52.5%	
道路舗装率	52.2%	52.5%	
道路除排雪の満足度	42.0%	74.6%	
下水道普及率	72.7%	63.8%	
公園・緑地の利用率	63.8%	92.3%	
下水道水洗化率	92.3%		

5 事務事業インデックス I 期行財政改革掲載事項

No.	実施項目	実施内容
3-2	水道料金の減免規定の見直し	生保世帯の減免 検討
3-3	水道料金の改定	今後の経営状況を踏まえ、改定時期を判断 (検討)
3-3	民間委託の推進 (水道事業)	継続してさらに検討 (桂沢水道企業団への事業統合などを含め)
3-4	下水道使用料の減免規定の見直し	生保世帯の減免 検討
3-5	下水道事業の公営企業化	継続してさらに検討

6 年間スケジュール (3に記載した事項)

事 項	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
道路・橋梁・河川・公園の適性な維持管理	通	公園の草刈業務										→
住宅使用料、水道料金、下水道使用料の滞納整理の徹底	通	訪問徴収										→
水道有収率の向上、耐震化、赤水解消の推進		工事発注件数 7 件 C=70,885千円		工事発注件数 5 件 C=88,253千円			工事発注件数 4 件 C=32,770千円			→	★	→
橋梁等長寿命化修繕計画策定				→								→
公園施設等再整備事業				→	★							
コミュニティガーデン整備事業の推進				→	→		★			→	★	
住宅改修促進助成制度の推進		受付・募集										
工事コストの縮減、適時発注	通	工事発注件数17件 C=119,746千円		工事発注予定件数21件 C=185,609千円			工事発注件数 8 件 C=29,011千円				→	
住宅や建築物の耐震改修の促進	通											→